



2009年9月1日発行  
発行人：森本 泰暢  
発行所：〒650-0024 神戸市中央区  
海岸通8神港ビルディング509  
TEL：078-393-0050  
FAX：078-393-0051  
E-Mail：[kobekeio@dream.ocn.ne.jp](mailto:kobekeio@dream.ocn.ne.jp)  
URL：<http://www.kobekeio.org/>  
編集：河野 忠友・齋藤 洋邦

～サマーパーティー・レポート～

盛山 昌子 (平15商)

7月24日(金)、神戸銀行倶楽部にてサマーパーティーが開催されました。まず最初に、坂本副会長より7月16日に行われた役員会総会のご報告と9月2日に行われる神戸慶應倶楽部80周年パーティーのご案内がありました。続いて福井副会長による乾杯で会は和やかに始まりました。(出席者24名)

会場の両サイドから立ちのぼるおいしそうな匂いにお腹が刺激されていたためか、お料理の前にはすぐに列が出来ました。どのテーブルからも笑い声が聞こえ、塾員同士が年齢や学部を超えて楽しんでいました。毎回このような風景を見るたびに慶應義塾の縦や横のつながりの深さを感じ、塾員として仲間とられることを嬉しく思います。

五代顧問のご挨拶に続き、恒例のオークションが行われました。人気が高かったのは、福澤先生の記念館にいらした方からのお土産と五代顧問が数ヶ月前にフランスのル・マンでお描きになった風景画でした。他にも連合三田会の入場券など慶應グッズが数多く出品されていて、あちらこちらから声が挙がり、大盛況に終わりました。

また佐井会長からのご挨拶では、9月に行われる神戸慶應倶楽部80周年パーティーに続き、2年後には関西合同三田会が開催されることから、「今年はこれからの80年を皆で考える年になります」というお話がありました。

最後に恒例の若き血の合唱とエールが送られ、閉会となりました。

また次の会で皆様とお会いできますことを楽しみにさせていただきます。

「御礼」 幹事長：森本泰暢  
オークションでの落札総額は148,000円となり、倶楽部運営上の貴重な財源となりました。ご協力ありがとうございました。



## ～～2009 年度関西合同三田会 役員総会レポート～～

土井 正孝 (昭 63 商)

7月16日ホテル阪急インターナショナルにおいて、2009年度関西合同三田会役員総会が開催されました。

会は銭高会長のご挨拶ではじまり、会の収支報告、昨年10月26日大阪国際会議場で開催された関西合同三田会収支報告、新役員になられた西村京都慶應倶楽部評議員長・倉本奈良三田会会長・永山芦屋三田会会長・北田京都慶應倶楽部幹事長・川野和歌山三田会幹事長・臼井芦屋三田会幹事長のご紹介が行われたあと、2009年度関西合同三田会開催地である、奈良三田会倉本堯慧会長から開催のご案内がありました。今年度の関西合同三田会は、10月25日(日)11時から、なら100年会館で式典が行われ、その後場所をホテル日航奈良に移し懇親会が開催される予定です。式典・懇親会には1人でも多くの方の参加をとの依頼がありました。

総会終了後、第79回大阪慶應倶楽部創立記念祝賀会が開催されました。祝賀会には、塾から森前常任理事の後任としてご就任された井田良常任理事・栗生塾員センター課長・都倉福澤研究センター専任講師がご出席され、塾ご卒業の歌舞伎役者中村翫雀氏が歌舞伎の語源・由来をはじめとした「歌舞伎よもやま話」という題で記念講演をされました。

## ～～150周年記念事業レポート～～

森本 泰暢 (昭 60 法)

### 「慶應義塾をめぐる芸術家たち」

大阪中之島の国立国際美術館で6月20日から9月23日まで「慶應義塾をめぐる芸術家たち」が開催されています。



このレセプションにご出席のため大阪に来られました安西前塾長を囲んでの懇親会が6月19日に慶應大阪リバーサイドキャンパスで開催されました。

関西の各三田会会長、役員が出席し、田嶋大阪慶應倶楽部副会長のご挨拶、安西前塾長のお礼のお言葉などがあり、和やかな会となりました。

神戸慶應倶楽部からは広瀬評議員、幹事長の森本が出席いたしました。

### 「未来をひらく福澤諭吉展」開会式と内覧会

夏空のひろがった8月3日、「未来をひらく福澤諭吉展」の開会式と内覧会が大阪市立美術館で開催されました。

開会式には、関西の各三田会会長をはじめ約350名の方々が出席し、平松邦夫大阪市長、清家篤慶應義塾長、清原武彦産経新聞社代表取締役会長のご挨拶がありました。また主催者を代表しました塩川正十郎慶應義塾名誉評議員、船戸良裕大阪市議会議長、篠雅廣大阪市立美術館館長らによるテープカットが行われ、いよいよ8月4日から9月6日まで「大坂生まれ、適塾育ち」である福澤先生の展覧会が開催されることとなりました。

神戸慶應倶楽部からは、佐井会長、上島顧問、芳川評議員、幹事長の森本が出席いたしました。



本展は、「異端と先導」をテーマに、幕末明治の激動の時代にあって思想家として革新的な活動を展開した福澤諭吉に焦点を

あてた展覧会で、東京・福岡に続き、福澤先生とゆかりのある大阪での巡回展となります。

会期中には、「藤岡幸夫と関西フィルハーモニー管弦楽団メンバー」による特別コンサートや、茶道・武者小路千家・官休庵によります呈茶席、塩川正十郎氏らによる講演会などの企画も開催されます。

## 会員だより

### 《健康アドバイス 後篇》

—特定健診・特定保健指導に関連した私見—  
間森 坦 (昭 38 医)

わが国の成人男性の喫煙率は、2005年、40%以下になりましたが、若い女性の喫煙増加が大きな問題です。喫煙により、肺がんで死亡するリスクが男性で4.5倍、女性で2.3倍に高まり、咽頭がんで死亡するリスクは、32.5倍になります。

循環器疾患では、タバコを吸うことで、善玉コ

レステロールが減少し、動脈硬化が促進され、虚血性心疾患（狭心症、心筋梗塞）が、タバコが増えるほどリスクが増えます。しかし、禁煙で即時的な効果が現れます。

女性と喫煙では、喫煙で、皮膚の弾力が低下して、シワが増え、肌荒れ、白髪、脱毛、歯肉の着色などの老化現象が促進します。また、卵巣機能の低下がおこり、月経不順や早期閉経も起こります。妊婦の喫煙は、胎児発育遅延と早産、胎盤合併症、周産期死亡、流産などの増加があり、母乳分泌の減少もありますので、周りの人の喫煙（受動喫煙）の注意が必要です。

タバコの煙には、本人が吸う（主流煙）と、タバコの先から立ち昇る（副流煙）があります。タバコの煙の有害物質は、主流煙よりも副流煙のほうが、数倍から数10倍も多いことがわかっています。ニコチン2.6～3.3倍、一酸化炭素2.5～4.7倍、各種発がん物質100倍など、また、COPD（慢性閉塞性肺疾患）の主要な原因もあり、タバコは「百害あって一利なし」と言われています。

WHOでは、タバコの有害性に注目し、1970年以降、タバコ規制の推進を健康政策の最重要課題としてきました。日本を含めた加盟国により「タバコ規制枠組条約」が採択され、2005年2月に発効しました。日本も、タバコ税・価格の引き上げや受動喫煙の防止に努力すべきと思います。

次に酒のことにになりますが、酒は飲む量で薬にも毒にもなります。適量の酒は、食欲をすすめ、ストレスを発散し、生活に潤いと活力を与え、善玉コレステロールを増やして心血管病を予防する良薬になります。しかし、酒の量が増え、継続するに従い、高血圧、心臓病、脳卒中、肝臓病、糖尿病などの生活習慣病が増加します。

一升の酒を連日飲酒すると、10日で100%脂肪肝になり、15年間続けると80%がアルコール性肝硬変症になります。現在、国民病と言われているC型ウイルス性肝炎と糖尿病の方は、飲酒で肝がんの発生を早めたり、糖尿病を悪化しますので、主治医に相談してから、酒量を決めて下さい。慢性的な過量の飲酒は脳委縮を起し、アルコール性認知障害になったり、厄介なアルコール依存症になります。10代の毎日飲酒や女性の飲酒は早く依存症が現れ易いため、未成年は禁酒。主婦のキッチンドリンクは止めましょう。

諺に「酒は百薬の長」とあり、良薬になるように飲むために、アルコール健康医学協会の「アルコールの正しい飲み方10箇条」を引用記述いたしますと、①楽しい雰囲気飲む。②酒の無理強いはしない。③時間を掛けて飲む。④食べながら飲む。⑤飲酒量はビール1～2本、日本酒1～2合、ウィスキーダブル1～2杯、⑥夜12時以降はやめる。⑦毎日続けて飲まない。⑧薬剤と一緒に飲まない。⑨強い酒は薄めて飲む。⑩楽しみとして飲

む。となっています。

特定健診に関連して、長々と記述しました。医学が発展したとはいえ、予防法に勝る治療法はありません。多大な時間と費用と労働を要する特定健診・特定保健指導という国家事業が成功することを期待しております。

## 《自己紹介》

大竹 孝泰（昭53法）

この8月より神戸慶應倶楽部に再びお世話になることになりました、昭和53年法学部法律学科卒業の大竹です。前回の在籍中に大変お世話になった高橋洋三氏に紹介の労を執っていただいています。

1997年～2000年にお世話になっておりましたが、九州に居を移したため退会。今回は妻の転勤で5月にこちらへ引っ越してまいりました。

職業は、国の発展途上国への援助（ODA）をお手伝いする開発コンサルタントで、以前に在籍していたときとは異なっていますが、当方にとってはこちらがもともとの仕事なので「復帰した」という感覚です。

援助の対象国に出張しないと稼ぎにならないため、発展途上国を中心に海外経験が豊富です。最近では、大統領選挙で揺れた復興途上国のアフガニスタンの仕事を終え、現在はパプアニューギニアでの仕事を中心です。アフガンの前はカザフスタン、その前が南スーダンで、アフガンとカザフスタンでは久しぶりに零下10度の世界を経験、南スーダンとアフガニスタンは内戦からの復興途上国というのが、最近のODAの傾向を反映しています。東南アジアが仕事の中心だった頃が懐かしい。

仕事の内容も軸足が、社会基盤整備のための建設プロジェクトから、人材育成やコミュニティー開発などへと移ってきています。パプアニューギニアでの仕事は、「コミュニティー開発アプローチによる社会発展を全国的に実施していくための人材育成」ということで、最近の中心的ODA事業の典型です。

専門は組織・制度の設計と経営、参加型計画のファシリテーター、コミュニティー開発、経済財務分析を含む事業評価など多岐にわたっていますが、基本的にはシステム的にものごとを把握して問題解決や改善を実現していくという手法をとっています。

趣味は音楽で、ロック・ジャズ・ポップス・クラシックなどこれまた多様なジャンルをカバーしています。ギターを弾いて歌を歌うのが好きで、出張にもバックパッカーという旅行用アコースティックギターを持参しています。馬齢を重ねてしまっていますが、カプセルやパフュームが出張中

の目覚まし音楽というような具合の人間です。

スポーツは社会人になってからはテニスをやっていたのですが、今は昔になってしまっています。そのほか、ヨガや呼吸法などの東洋系の体を使う健康法は長年続けています。

東京生まれの東京育ちで仕事も東京からというような者ですが、慶應倶楽部の地元のみなさま、よろしく願いたします。

## 同好会だより

KKJC

近藤 正 (昭39商)

KKJC は発足以来、ジャズ好きの同好の士が類が類を呼んでメンバーが増えております。その中には、自ら楽器を演奏したり、歌ったりする人もいて、「サンセット77」なるバンドを結成して、このたびその発表会ライブが開催されました。



7月12日(日)の午後、三宮のライブハウスを借り切って行われましたが、満員の盛況の中で、日頃地道に練習を重ねてきた成果を発揮して、すばらしい歌と演奏の数々でした。バンドリーダーの一宮さん(元ライトミュージック S39卒)のもとで、皆さん熱演されましたが、特に長田さん(S39卒)のトランペット、永山さん(S50卒)のドラムが長足の進歩で注目を浴びました。

7月28日(火)の夜 芦屋の「レフトアローン」に塾出身の美人ボーカリスト石川早苗さんが来るというので、皆で応援に駆けつけました。石川さんは2000年の文学部卒でもっぱら東京で活躍しており、初めての関西遠征でした。歌唱力もあり、パワフルな歌いぶりに全員やんやの喝采でした。



今後は、10月に神戸ジャズストリート、浜松ジャズツアー、12月にジャズ忘年会(鍋島さん、リコ

ちゃん出演)と続きます。

ジャズがお好きな方はご連絡ください。

KKJC世話人 近藤 正  
([ludy007@kcc.zaq.ne.jp](mailto:ludy007@kcc.zaq.ne.jp))



## イーゼル会

《今月の絵》



井上 光 (昭35法)

イーゼル会では、今年秋に第3回グループ展の開催を予定しています。

新会員も募集中です。第2・4木曜に例会をしておりますので、一度覗いてみてください。

## 読書会

《神戸慶應倶楽部読書会のおしらせ》

昨年の9月24日から始まった私たちの読書会も、7月14日(火)の読書会で5回目になりました。およそ2ヵ月に1回のペースで「学問のすすめ」を読み続けております。第10編(中津の旧友に贈る)第11編(名分をもって偽君子を生ずるの論)まで進みました。輪読のあとは最近の経済問題・政治問題を肴にお酒で盛りあがっております。5回目の参加者は、堀切、浅沼、藤井、古淵、六拝、左川、福野、阪本、池田、宍戸、野田の11名であり、このメンバーは4回目に引き続き全員出席です。明治7年頃書かれた「学問のすすめ」のなかで福沢先生が指摘されていることは現在の状況にもぴたり当てはまることに驚かされます。

次回は9月25日(金)18:30から、阪本豊起副会長の事務所(建隆ビルⅡ3階)で、「学問のすす

め」第12編（演説の法を勧めるの説、人の品行は高尚ならざるべからざるの論）から始めます。同書輪読の後は、時事放談を楽しみながらの飲み会になります。（飲み会の割り勘は3,000円程度です）「学問のすすめ」（岩波文庫）を持って気軽においでください。但し、お酒とつまみの準備がありますので、前回の出席者以外の方は阪本まで事前にご連絡頂ければ幸いです。

読書会世話役 阪本豊起

## 会員の輪

### 《郷愁誘うレディオミュージック》

河野 忠友（平1商）

当原稿の依頼を頂き、頭を抱えていたネタ枯れの夏休み。そんなある深夜、TVショッピング番組から流れる懐かしい音楽CDが耳に留まった。ふと受験生だった頃を思い出し、しばしタイムスリップ……。

もう30年前になる。学校での話題は「MBS ヤングタウン」通称ヤンタン、「ABC ヤングリクエスト」そして「オールナイトニッポン」。今はWIIやらDSのゲームソフトが子供達の共通語だが、当時は前夜のラジオネタが主流だった。そんな賑やかなAM放送のチューニング中にいつもと違う美しい音質のFMチャンネルに一気に引き込まれていった。

大学受験勉強を始めた頃だと思ふ。流れてきたのはフランク・プウルセル・グランド・オーケストラの「ミスター・ロンリー」。そして衝撃的なナレーション。「遠い地平線が消えて、ふかぶかとした夜の闇に心を休める時、はるか雲海の上を音もなく流れ去る気流は、たゆみない宇宙の営みを告げています。満点の星をいただく、はてしない光の海を ゆたかに流れゆく風に 心を開けば、きらめく星座の物語も聞こえてくる、夜の静寂しじまの、なんと饒舌なことでしょいか。」

子供心に憧れていた海外の情景が殺風景な勉強部屋に広がった。まだ高校生だったから世界を知っているわけではない。受験のための世界地理を頭の中に押し込んでいるだけ。それからというもの、毎夜午前0時、キャプテン城達也が操縦する日本航空「ジェットストリーム」で世界旅行へテイクオフ。リチャードクレイダーマンの美しいピアノの旋律が中世ドイツの面影残るロマンティッシュ・シュトラッセへ連れて行ってくれたし、ポー

ルモーリア楽団のストリングスが蒼いエーゲ海へ誘いざなってくれた。ナレーションの散文詩も粋で新鮮だった。元々鉄道マニアだったはずなのに、この夜間フライトを重ねる度に空の世界に憧れるようになった。

大学1年生の夏、昭和60年8月9日に日航123便で神戸に帰省した私はその3日後、同じ123便がレーダーアウトしたことを知り驚愕した。それでも空への憧れは消えず、卒業と同時に空の安全を誓い念願の全日空に入社、文字通りはるか雲海を超え世界を旅する仕事に就けたのだった。事故の衝撃からか日本航空への就活はしなかった。

「夜間飛行のジェット機の翼に点滅するランプは、遠ざかるにつれ次第に星の瞬きと区別がつかなくなります。光と影の境に消えていったはらかな地平線も臉に浮かんでまいります。お送りしていますこの音楽が美しくあなたの夢に溶け込んでいきますように……。ではまた午前零時にお会いしましょう。おやすみなさい。」このエンディングナレーションも全日空勤務時代を含め、平成6年12月城達也機長のラストフライトまで聴きつづけた。降板直後の平成7年1月17日には神戸で大震災が起こり世界への旅どころではなくなった。そして悲しいことに2月（だったと思う）、元機長は帰らぬ人となった。

（日本航空提供のジェットストリームは今でもFM東京系列で放送中の長寿番組です。）



### 《六甲全山縦走》

宝田 大輔（平11経）

11月8日と23日に六甲全山縦走大会が開催されます。須磨浦公園を出発して宝塚までの56kmのコースを自分の力で歩きとおすのが六甲全山縦走です。

神戸に転勤してきて、休日に六甲山を登った時にたまたま縦走大会が開催されているのを見たのがきっかけで、ぜひ一度参加してみたいと思っていました。

「56kmを歩きとおすのに13時間ほどかかったが、自分の体力に自信を持てた。非常に疲れたが、ゴールした時にはすごい達成感があった」と全山縦走に参加した知り合いからききました。また、

参加者の8割くらいの方が完走しているそうです。

六甲全山縦走に参加するには、参加申込書を窓口販売期間（一週間ほど）に買って申し込みをすることが必要です。昨年は、気合を入れて準備をしたのですが、販売3日目にこの参加申込書を買に行ったらすでに売り切れてしまっており、参加できずに非常にくやしい思いをしました。東京マラソンも参加の抽選倍率が6~7倍ほどになったそうで、六甲全山縦走の人気も健康に対する関心が非常に高まっているからなのか、と非常に驚きました。

今年は準備はほどほどに、まずは気合を入れて販売開始の初日9月1日に参加申込書を買に行くつもりです。



### ~事務局よりお願い~

◆例会等にご出席の会員様はお食事等の準備の都合がありますので、必ず事前に事務局までお申し込みをお願いします。なお、当日のキャンセルにつきましては会費全額を頂きますのでご了承ください。

◆住所・電話番号・メールアドレスの変更がある場合は、必ず事務局にお知らせください。

### ~~今後の行事予定~~

10月25日	関西合同三田会	(奈良三田会)
11月8日	連合三田会	(日吉)
11月11日	11月例会	倶楽部ルーム
12月5日	クリスマスパーティー	ポートピアホテル

詳細はその都度お知らせいたしますので、毎月のメールマガジンでご確認ください。

普段、会の行事に出席できない方、遠隔地の方も誌面に登場して参加してください。皆さんの投稿をお待ちしています。

B R B編集部 [kobekeio@dream.ocn.ne.jp](mailto:kobekeio@dream.ocn.ne.jp)

### 編集後記

○新たな発見が歴史を書き換えることは時に起こるものだ。傘寿を迎えるはずの当倶楽部、実は史料から既に米寿近いと判明。90周年もあと4年後に迫る。「86周年」記念例会同様大いに盛り上がり塾員の親交を深めたいものである。

(K)  
○8月30日に行われた衆議院選挙。今回は機会あって、近い立場から選挙を見守る機会を得ました。そこで感じたのが有権者の選挙(政治)に対する関心の質。より多くの人が権利を遂行する今、選択の質が今後改善することを願います。

(洋)

### 神戸慶應倶楽部維持会加入のお願い

神戸慶應倶楽部では、クラブ会計状態の維持安定を図るため維持会を設け、

趣旨にご賛同いただける本倶楽部会員を倶楽部維持会会員としています。

会員の方には一口につき毎年度1,000円を拠出頂き、何口でもご加入いただくことが出来ます。

趣旨ご理解いただき、是非、お一人でも多くの方の維持会へのご加入、口数の増加をお願い致します。

尚、この神戸慶應倶楽部維持会は慶應義塾維持会とは異なりますことを申し添えいたします。